



ベビーカレンダー
Baby Calendar

株式会社ベビーカレンダー
(東証グロース 7363)

2023年12月期第2四半期決算説明資料

2023年8月14日

1.事業概要

2.2023年12月期 第2四半期決算サマリー

3.成長戦略

4.Appendix

1.事業概要



現在～中期目標

A Sea of Smiling Women

「女性の笑顔でいっぱい」

女性の一生をサポートするサービスを提供していきます。



ベビーカレンダー

メディア事業

既存領域



拡大領域



woman calendar

オトナ女子によるオトナ女子のためのアンチエイジングサイト



医療法人向け事業



【ベビーパッドシリーズ】



ホームページ・動画制作



【エコ動画館】



【おぎや写真館/
動画館】



かんたん診察予約システム

専門家監修のコンテンツ（医療情報、栄養・レシピ、商品情報など）

コンテンツを生み出し続ける編集力

2.2023年12月期 第2四半期決算サマリー

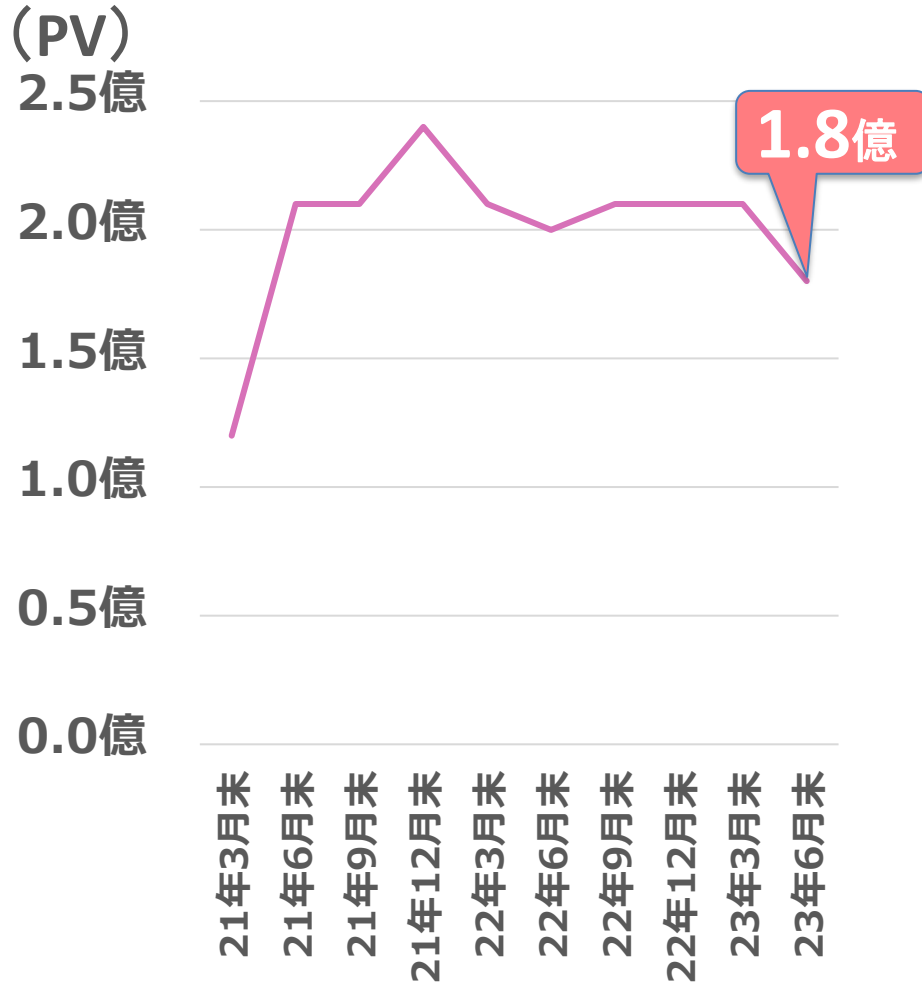


- 売上高は前年同期比で+70百万円(113%)、営業利益は+17百万円となりました。
- 税引前当期純利益は、特別損失を計上したため前年同期比で減少しています。 ※詳細は後述

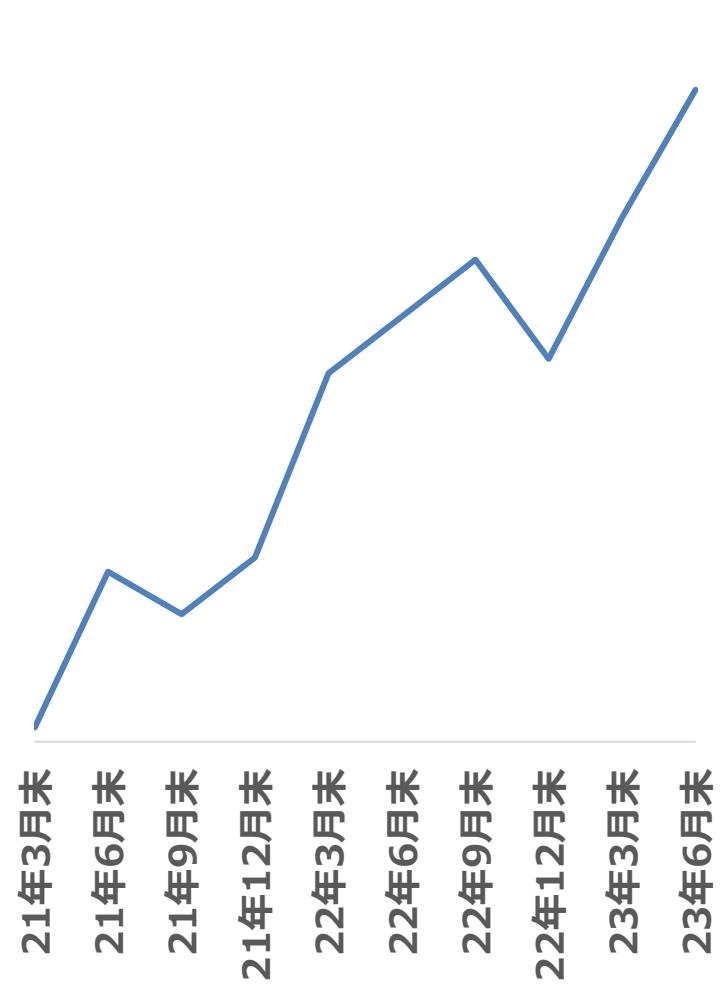
2023年12月期第2四半期

	実績 (百万円)	構成比 (%)	前年同期 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	575	100.0	506	100.0	113.4
営業利益	14	2.4	△3	△0.6	-
経常利益	14	2.4	△3	△0.7	-
税引前 当期純利益	△4	△0.7	△3	△0.7	-

ベビーカレンダー PV推移



ウーマンカレンダー・ムーンカレンダー 介護カレンダーなど PV推移





2022年7月にWANNA COMPANY LIMITED(以下「WANNA社」という。)と資本提携(WANNA社へ15%出資)した件について、減損損失18百万円を特別損失に計上いたしました。

出資先	概要	表示科目	2023年12月期2Q PL計上額
WANNA社 〈ベトナム〉	WANNA社の業績を踏まえ、投資効果を慎重に検証した結果、出資額全額を減損しました。なお、WANNA社への追加出資は行いません。	投資有価証券 評価損	18百万円

キャッシュの流出を伴わない損失

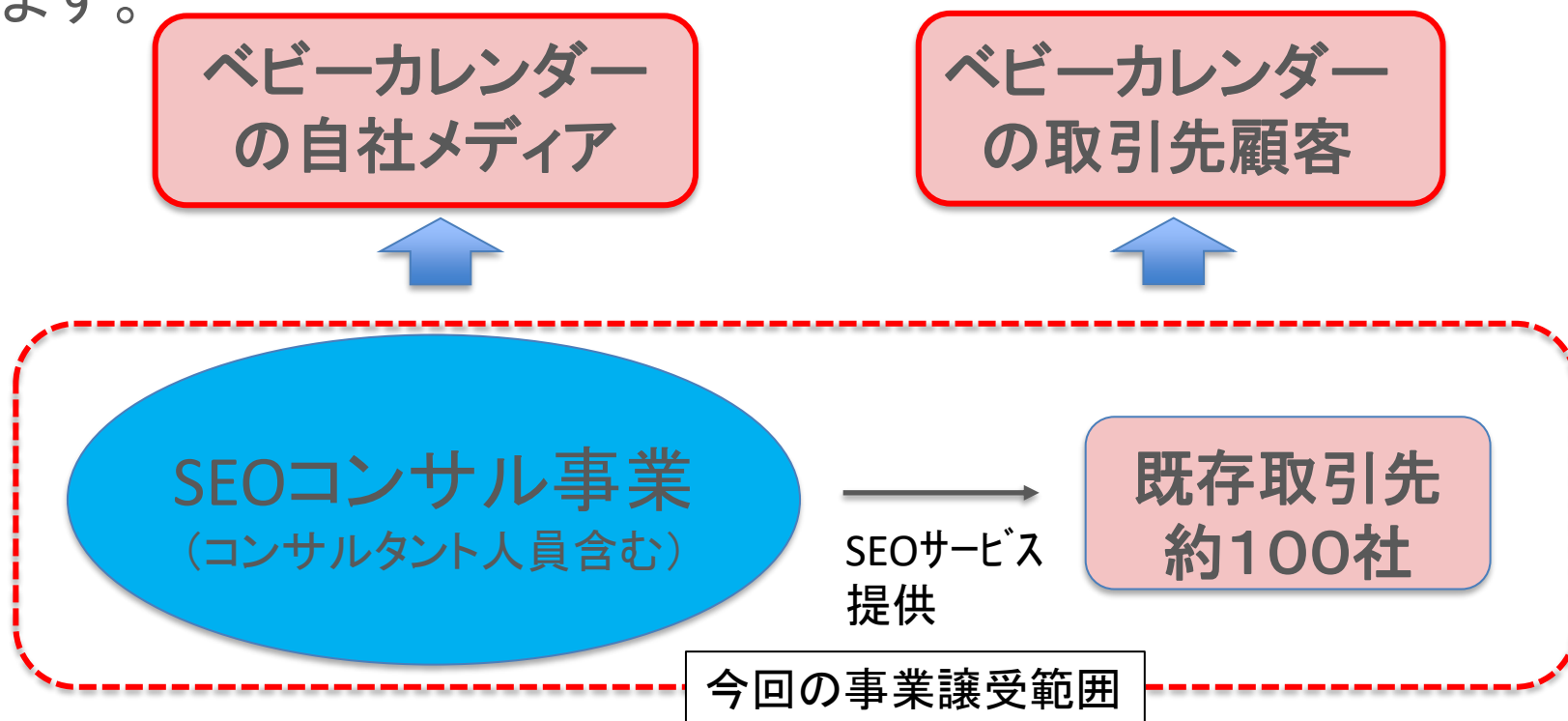
18百万円



(後発事象に関する監査上の取扱い)

2023年8月1日付けで株式会社メディア・ビー社より、「SEOコンサル事業」を事業譲受いたしました。

現在、約100社の取引先へサービスを提供しており、今後は当社の運営サイト・アプリのSEO対策強化、取引先の医療法人にも拡大していきます。



3.成長戦略



3.成長戦略

- ・メディアのM&Aを随時検討／実施
- ・自社メディアの成長

拡大領域

メディア事業

医療法人向け事業

研究領域

生理情報領域
ラクラク生理せいでん！毎月快適！ムーンカレンダー

アフィリエイト領域
woman calendar

介護領域
KAIGO CALENDAR

妊娠・出産・育児領域
ベビーカレンダー

シツテク

ダイエットアプリ

インフルエンサー広告

YouTubeチャンネル①

ESR エコー録画システム

ベトナム現地法人へ出資



女性向け事業

妊娠・出産・育児領域でさらなる成長

医療機関の経営サポートで基盤を確保

拡大領域
既存領域
基盤事業
研究領域

2015年設立

2022年

2023年現在

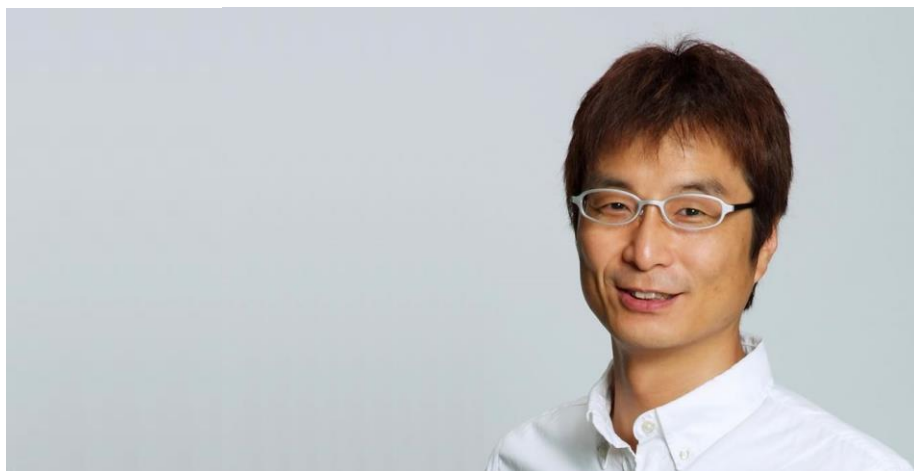
2027年

4.Appendix

会社概要	
会社名	株式会社ベビーカレンダー
所在地	本社：東京都渋谷区代々木1-38-2 ミヤタビルディング10F 三島開発センター：静岡県三島市大社町18-7 小林ビル2F 大阪支社：大阪府大阪市中央区西心斎橋1-5-5 8F
設立日	1991年4月
資本金	285,030千円（2023年1月現在）
事業内容	メディア事業 医療法人向け事業
執行体制	代表取締役 安田 啓司 取締役 福島 智晴 取締役 竹林 慶治 取締役 佐々木 和幸 社外取締役 高橋 静代 監査役 黒岩 大輔 社外監査役 峯尾 商衡 社外監査役 片山 智裕
従業員数	71名（2023年1月現在）

沿革

- 1991年** 経営コンサルティング業務を目的として、株式会社ロジスティクスコンサルティングを設立
- 1994年** 日本テクト株式会社に商号変更
- 1996年** 医療用液晶情報端末の開発・製造及びシステム開発を開始
- 2006年** 本社を東京都港区に移転
- 2008年** 産科施設向けベッドサイドシステムをパッケージ化した「MediPac mama」（現在のベビーパッドシリーズ）を発表し、産婦人科向け事業を開始
- 2015年** 株式会社クックパッドベビーに商号変更
クックパッド株式会社から妊娠・出産サイト「クックパッドベビー（現ベビーカレンダー）」を譲り受け、メディア事業を開始
- 2017年** クックパッド株式会社から事業譲渡（MBO）を実施し、株式会社ベビーカレンダーに商号変更
- 2018年** 本社を東京都渋谷区に移転
- 2020年** g a デザイン株式会社の株式を取得後、吸収合併し、大阪 g a デザイン支社を設立。
- 2021年** 東証マザーズ（現：東証グロース）に上場
- 2022年** ダイエットアプリ「ゆるっぷる」、インフルエンサー事業「gramo」、マッチングアプリメディア「シッテク」を譲り受ける。
また、ベトナムレシピ動画サイト「wanna」に一部出資。

**安田 啓司**

代表取締役

1988年に株式会社福武書店（現ベネッセコーポレーション）入社。女性向けサイト「ウィメンズパーク」の立ち上げ、妊娠出産育児雑誌「たまひよ」生活情報誌「サンキュ！」などの事業責任者を担当。

その後、2013年にクックパッド株式会社 執行役に就任し、サイト全般、有料会員／広告事業、広報、ベビー領域、キッズ領域、ダイエット領域を経て、2015年、株式会社ベビーカレンダー（旧：株式会社クックパッドベビー）代表取締役に就任。

福島 智晴

取締役

2015年に当社に入社。メディア事業部部長を務め、2017年に当社取締役に就任。メディア事業全体を統括。

竹林 慶治

取締役/CFO

2022年、当社取締役に就任。CFOとして経理・財務全般を統括。

佐々木 和幸

取締役

2011年に当社に入社。産婦人科向け事業部部長を務め、2019年に当社取締役に就任。産婦人科向け事業を統括。

高橋 静代

社外取締役

ウェルネット株式会社で取締役管理部長を経て、2020年に当社社外取締役就任。

黒岩 大輔

常勤監査役

住友商事株式会社のグループ企業にて常勤監査役を経て、2019年に当社監査役就任。

峯尾 商衡

非常勤監査役

中央青山監査法人（現PwCあらた）、税理士法人を経て独立。2017年に非常勤監査役に就任。

片山 智裕

非常勤監査役

東京地方裁判所の裁判官を経て、弁護士事務所、中央青山監査法人（現PwCあらた）を経て、2019年に当社非常勤監査役就任。

本資料の取り扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、当該記述を作成した時点における情報に基づいて作成されたものにすぎません。さらに、こうした記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。実際の結果は環境の変化などにより、将来の見通しと大きく異なる可能性があることにご留意ください。

上記の実際の結果に影響を与える要因としては、国内外の経済情勢や当社の関連する業界動向等が含まれますが、これらに限られるものではありません。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。



ベビーカレンダー

Baby Calendar